

緩和ケアについて

～痛みどめとの上手なおつきあい～

日時 平成31年 **5月31日**(金)
14:30～15:00

場所 外来診療棟4階がんサロン
(がん相談支援センター)

講師 緩和ケアチーム医師
伊藤 磨矢先生

緩和ケアはがんと診断された時 から始めます

緩和ケアはがんの治療ができなくなってから始めるものではありません。

身体や心などつらさが大きいと体力を消耗して、がんの治療を続けることが難しくなります。

そのため診断された時から「つらさをやわらげる＝緩和ケア」を始めることが大切です。今回は痛みどめを使った時の生活上の注意を中心に安全な使い方のポイントをお伝えいたします。

※申込は不要です。
直接がんサロンにおいでください。

